

平和堂グループにとっての重要課題

平和堂では社是をより具体化した「5つのハトのお約束」を経営理念として掲げ、さらにその具体的な行動指針となる「平和堂社員の行動指針100撰」により、全社員が同じ理念、行動基準で実行できるようにしています。

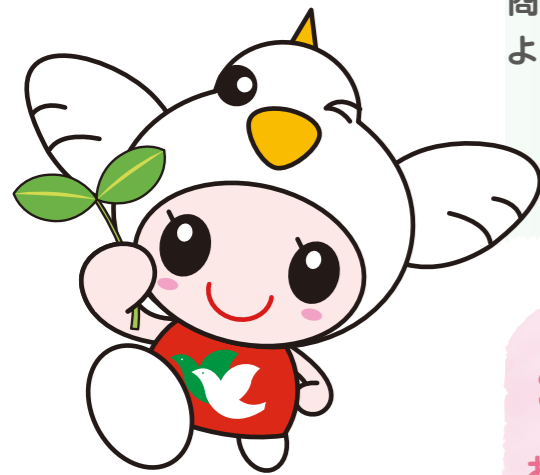
当社を取り巻く様々な課題を把握・整理したうえで、あらためて「5つのハトのお約束」を平和堂のマテリアリティ(重要課題)として特定しました。

平和堂グループ憲章

全従業員の物心両面の幸福を追求するとともに、
お客様と地域社会に貢献し続ける企業となる

社是

商業を通じて豊かな暮らしと文化生活の向上に貢献し、
より多くの消費者になくてはならない店になる



平和堂イメージキャラクター
「はとっぴー」

多くのお客様により広く、平和堂の活動を知っていただき、末永く愛される会社となるために、平和堂イメージキャラクターとして活動しています。

奉仕のハト

お客様へのサービスを第一とします

- ◎笑顔での対応を心がけます
- ◎お客様の「不」の解消に努めます
- ◎誰にでもご利用いただきやすいお店をつくります

創造のハト

よい品を販売します

- ◎価値の高い商品をご提供します
- ◎地域の農水業や産業を応援します
- ◎環境に配慮した商品の普及に努めます

5つのハトのお約束



「平和堂社員の行動指針100撰」

社員

- ◆給与・福利厚生
- ◆ダイバーシティの推進
- ◆ワークライフバランス
- ◆研修・教育
- ◆労働安全衛生

平和堂を取り巻く主な課題

お取引先

- ◆公平・公正な取引
- ◆安定した商品調達
- ◆コミュニケーションの充実

お客様

- ◆より便利なサービスの提供
- ◆店舗のバリアフリー化
- ◆地産地消への貢献
- ◆食品廃棄問題への対応
- ◆環境配慮型商品の提供
- ◆商品の安全性

地域社会

- ◆教育支援
- ◆地域コミュニティへの貢献
- ◆文化・芸術活動への支援
- ◆雇用の創出
- ◆情報開示

経営

- ◆コーポレートガバナンス
- ◆コンプライアンス
- ◆人材育成

環境

- ◆地球温暖化対策
- ◆廃棄物削減
- ◆リサイクル推進
- ◆生物多様性への貢献

感謝のハト

お取引先との信用を重んじます

- ◎商品の安全や品質に責任を持ちます
- ◎平等・公平なお取引を行います
- ◎お取引先様や株主の皆様を大切にします

友愛のハト

みんなの幸せを築きます

- ◎常に問題意識を持ち、改善に取り組みます
- ◎差別や偏見のない平等な職場にします
- ◎気持ちよく働ける環境をつくります

平和のハト

地域社会のためにつくします

- ◎資源を大切に環境保全に貢献します
- ◎地域とのふれあいを大切にします
- ◎次代を担う子どもたちの成長を応援します

もくじ

平和堂グループにとっての重要課題	1	友愛のハト	23
トップメッセージ(平和堂社員・意見交換)	3	ピカピカ実現活動/多様な働き方の推進/いきいき働ける職場づくり	
平和堂グループの紹介	7	平和のハト	29
奉仕のハト	11	食育推進活動/自然豊かな環境づくり/環境保全への取組み/事業活動と環境影響/環境マネジメント/環境会計/地域コミュニケーション/平和堂財団	
平和堂ホーム・サポートサービス/お客様満足度の追求/すべてのお客様にやさしい店づくり		ガバナンス・コンプライアンス	43
創造のハト	15	GRI対照表	45
平和堂ストアブランド[E-WA]/地産地消/食品リサイクル/環境配慮型商品		読者とのコミュニケーション	49
感謝のハト	19	第三者意見	50
品質保証活動/公正・公平な取引の推進/適切な情報開示			

編集方針

平和堂のCSR活動に関する17回目の報告となる本書では、平和堂の企業理念である「5つのハトのお約束」をあらためて平和堂のマテリアリティ(重要課題)として位置づけ、それに沿った編集内容としています。テーマごとにハイライトページを設け、特徴的な取組みについて詳しくレポートしています。

またトップメッセージとして、100年企業をめざす平和堂のこれからのについて平和堂社員と意見交換を実施しました。

本報告書を通じて、当社のCSR活動に対するご理解を深めていただき、忌憚のないご意見をお聞かせいただければと思います。

- 報告対象組織** 平和堂本部および全店舗(149店舗)
※ 平和堂本部および全店舗(149店舗)を基本とし、連結子会社を含む場合は本文に記載しています。
- 報告対象期間** 2015年度(2015年2月21日から2016年2月20日まで)
※ 関連する報告で一部この期間が前後している場合もあります。
- 参照ガイドライン** 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」GRI「サステナビリティ レポートガイドライン(第4版)」
- 発行日** 2016年5月(次回発行予定2017年5月)

※ 2015年度の環境保全活動を報告するにあたり、データを精査、これを修正した結果、2014年度の報告書と実績数値が異なっている項目があります。また、端数処理のため、合計が合わない項目があります。